

対象学年 小学校4学年

1. タイトル：エコ名人
2. 目標：牛乳の飲み残しを減らすことが、環境にやさしい生活につながることに気づく
3. 生活や学習の事前の状況：
 

生活	冬になると牛乳の飲み残しが増える
学習	社会科 わたしたちの暮らしと水
4. 指導内容

	支援及び留意点	資料
	①②…教師の問いかけ、○留意点、・想定される児童の発言、→教師の発言	
導入	①社会科で水について、学習したね。水を「汚す」のはどんな時でしょう。 ・おふろ ・洗濯 ・筆を洗う・・・など →そうだね、いろいろなものを洗う時にも水が汚れてしまう。  ②実は、給食でも水を汚しています。 (牛乳残量写真を見せる)	★水を使うシーンイラスト      ●実際の牛乳残量写真
展開	③<クイズ>牛乳1本を流したときに、汚れた水をきれいにするには、どの位の水がいますか。 1.ペットボトル 2.お風呂の水 3.小プールの水 →正解はプールの水です。(3000L) ○牛乳を残すことは、水を汚すことにつながることに気づく。	★3択クイズ
つなげる	④どうしたら、水を汚さないエコ名人になれるかな。 ・牛乳をがんばって飲む ・洗う時に水を出しっぱなしにしない	

## 5. 評価の観点

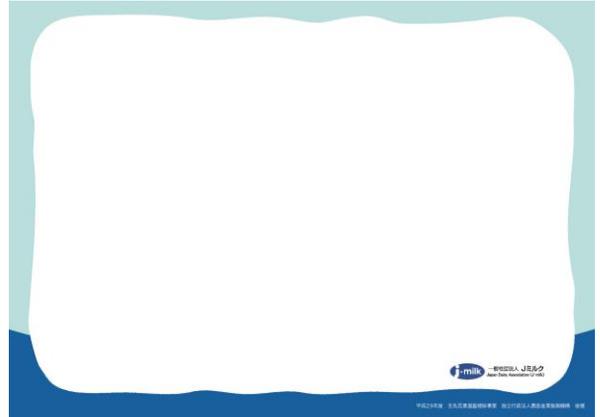
牛乳を残すことは水を汚すことにつながることに気づいたか

指導のための補助教材

1.★水を使うシーン



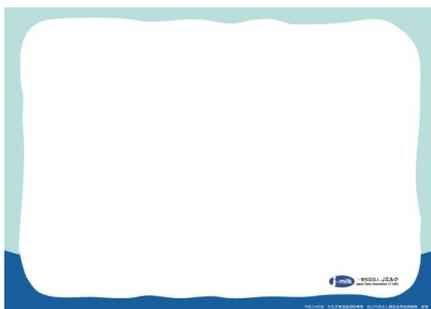
2.●牛乳残量写真(例)



3.★3択クイズ



注意 1. 3. 以外の補助教材は、様式をご活用ください



**【給食の献立と連携が必要な食材】**

牛乳

**ここがGood！**

- 給食の時間の短時間指導では、まず給食の話から始めましょう。「今日の給食どうだった？」と必ず聞いて欲しいです。
- 授業づくりをする上で、教科の内容を確認してください。この指導の根幹は、“牛乳を残すことは水を汚す事につながる”という、社会科「水」の学習を踏まえ、これまでつながってこなかった「牛乳飲み残し」と「水を汚す」をつなぎます。
- これからの知識、基盤、社会においては新しい見方を身に付けることで子どもたちに問いが生まれ、行動変容につながっていきます。牛乳を残す事はエコに関わるという視点を身に付けることで指導が充実し、ほかにも水を汚す例はないかなど、さまざまな可能性が広がっていきます。
- 参加意識を高める為に3択クイズを入れてます。挙手させることで関心を高めます。

監修・評価 武庫川女子大学 専任講師 藤本勇二 先生